

新型コロナウイルス感染症対応の目安が「特別警戒」に引き上げられたことを受け、5月末から3度目の休業に入りました。更に、8月末には「非常事態」に引き上げられ、営業ができない状態が続いております。

まだまだ見通しの立たない状況ではありますが、営業再開を目指し、お客様の喜ぶ顔を想像しながら、「今、なにができるか」を考え、取り組んでいます。



“今”何ができるか

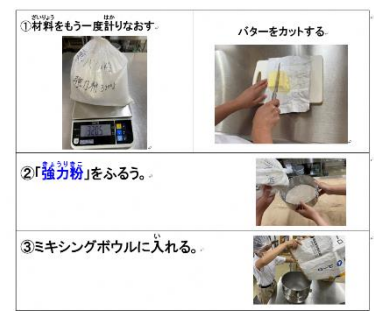
休業中に、生徒と一緒に話し合いを行いました。「今だからこそ、できることは？」の問いかけに、生徒達からは、パンの作り方をもう一度確認したい、使いやすいように道具の配置を変えたい、日ごろできない場所の掃除をしたいなど、様々な意見が出ました。できないことに目を向けて嘆くより、今できることに目を向けて頑張ること。卒業して、困難な状況に立たされたときでも、発想の転換を行い、その時、自分たちにできることを考えチャレンジした経験が生徒たちの財産になるように、今与えられた時間を大切に過ごしたいと思います。



環境サービスの先輩から、ガラス清掃を習って、喫茶から厨房内までピカピカ！



何ができるかを考えたイエクロ会議。目からうろこのアイデア満載♪



生徒による手順書作り。どうやったら効率よく、協力して動けるか話し合って再確認。

アビリンピック高知大会 “2年連続金賞” 受賞！

7月10日には、アビリンピック高知大会に出場しました。競技会では、お客様が入店してきてから、退席するまでの一連の流れを評価されます。正しく注文をとること、正しい動作で正しい位置に飲み物を提供すること、スタッフ同士のコミュニケーション、笑顔で接客することなど、1つ1つの動作に気を配りました。

結果は、「喫茶サービス部門」で2年連続の金賞！また、環境サービスが出場した「ビルクリーニング部門」では3年連続の金賞、更に物流実務が出場した「オフィスアシスト」では初めての努力賞受賞となり、うれしい結果となりました。金賞に輝いた2人は、12月に東京で開催予定の全国大会に出場します。大人でも緊張するピリッとした雰囲気の中でしたが、練習してきたことをしっかり出せた競技会になったと思います。

